



## 2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2024年10月28日

上場会社名 株式会社 田中化学研究所  
コード番号 4080 URL <https://www.tanaka-chem.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 横川 和史

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 山崎 龍太

TEL 0776-85-1801

半期報告書提出予定日 2024年11月1日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	18,793	23.6	1,098	38.2	1,061	37.2	1,077	24.7
2024年3月期中間期	24,614	18.1	1,777	2.5	1,691	2.8	1,431	4.2

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	33.12	
2024年3月期中間期	44.01	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	35,779	18,172	50.8
2024年3月期	38,134	17,234	45.2

(参考)自己資本 2025年3月期中間期 18,172百万円 2024年3月期 17,234百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		4.00	4.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				4.00	4.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	4.2	1,500	45.9	1,400	49.7	1,400	45.2	43.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	32,533,000 株	2024年3月期	32,533,000 株
-------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期中間期	1,253 株	2024年3月期	1,253 株
-------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	32,531,747 株	2024年3月期中間期	32,531,757 株
-------------	--------------	-------------	--------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定及び確信に基づくものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当中間会計期間における二次電池業界は、拡大が続いてきたEV市場において、各国政府の補助金縮小や需要の一巡などを背景に、ハイブリッド車などのEV以外の選択肢が再評価される動きもあり、当初の想定ほどの成長は見せておりません。この市況の変化を受け、自動車をはじめ関連メーカーによる設備投資の縮小や延期が多数公表されております。

このような市場環境の中、当社の足もとの業績を見ますと、主要顧客からの受注減に加え、物価高や賃上げなどの影響からコストが増加しており、業績採算面で非常に厳しい状況が続いております。

以上の結果、売上高18,793百万円（前年同期比23.6%減）、営業利益1,098百万円（前年同期比38.2%減）、経常利益1,061百万円（前年同期比37.2%減）、中間純利益は1,077百万円（前年同期比24.7%減）となりました。

主要な製品用途別の販売数量の概況は以下のとおりです。なお、当社は二次電池事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておりません。

#### 「リチウムイオン電池向け製品」

前年同期比で16.2%の減少となりました。用途別の増減は次のとおりです。

- ・車載用途（割合97%）は、顧客ごとの販売数量の増減の影響により、前年同期比で12.4%の減少となりました。
- ・民生用途（割合3%）は、最終製品の需要減少により前年同期比で64.9%の減少となりました。

#### 「ニッケル水素電池向け製品」

前年同期比で12.4%の増加となりました。用途別の増減は次のとおりです。

- ・車載用途（割合100%）は、主要顧客からの受注が順調に推移し、前年同期比で12.4%の増加となりました。

（ご参考）

（ニッケル国際相場：円換算）

（単位：円／kg）

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2025年3月期	2,885	2,446	—	—
2024年3月期	3,095	2,961	2,563	2,486

（コバルト国際相場：円換算）

（単位：円／kg）

	4～6月平均	7～9月平均	10～12月平均	1～3月平均
2025年3月期	5,586	5,039	—	—
2024年3月期	4,966	5,717	5,603	5,466

※ ニッケル LME（ロンドン金属取引所）月次平均×TTS月次平均

コバルト LMB（ロンドン発行メタルブリテン誌）月次平均×TTS月次平均

（相場関連損益）

営業利益に含まれている、主原料の購入から製品の払出までの期間の主原料の相場変動等に由来する相場関連利益（損失は△）は、以下の通りです。

（単位：億円）

2024年3月期 中間会計期間	2025年3月期 中間会計期間	2024年3月期
7	0	12

(2) 財政状態に関する説明

当中間会計期間末における総資産は前事業年度末比2,354百万円減少し、35,779百万円となりました。

その主な要因は、現金及び預金が3,072百万円、棚卸資産が1,688百万円増加した一方、グループ預け金が6,000百万円、有形固定資産が321百万円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末比3,292百万円減少し、17,607百万円となりました。

その主な要因は、仕入債務が2,073百万円、長期借入金が750百万円減少したことによるものであります。

純資産は、中間純利益を計上したこと等により前事業年度末比937百万円増加し、18,172百万円となり、自己資本比率は50.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末比2,927百万円減少し、4,395百万円となりました。

当中間会計期間における各キャッシュ・フローは次のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少による運転資本の増加等により、1,211百万円の支出(前年同期は1,548百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により、813百万円の支出(前年同期は117百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済等により、898百万円の支出(前年同期は753百万円の支出)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

足下の業績をみると、主要顧客からの受注減に加え、物価高や賃上げなどの影響からコストが増加しており、業績採算面で非常に厳しい状況が続いております。

一方で、ノースボルトに対する技術支援については10億円の収益計上をしております。今後の相場動向については予測が困難であることから、2024年5月9日に公表の予想から変更いたしておりません。なお、今後、業績予想の修正が生じる場合は速やかにお知らせいたします。

2. 中間財務諸表及び主な注記

（1）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,322	4,395
売掛金	5,544	4,721
電子記録債権	382	212
商品及び製品	2,110	4,930
仕掛品	1,912	1,585
原材料及び貯蔵品	1,930	1,127
グループ預け金	6,000	—
その他	89	301
流動資産合計	19,294	17,275
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,579	4,386
機械及び装置（純額）	8,125	7,416
建設仮勘定	3,924	4,032
その他（純額）	1,710	2,182
有形固定資産合計	18,339	18,017
無形固定資産	7	9
投資その他の資産		
前払年金費用	238	244
その他	254	232
投資その他の資産合計	492	477
固定資産合計	18,839	18,504
資産合計	38,134	35,779
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,464	4,498
電子記録債務	1,458	1,350
短期借入金	1,500	1,500
1年内返済予定の長期借入金	1,500	1,500
未払法人税等	283	66
賞与引当金	266	263
設備関係電子記録債務	340	249
その他	1,254	588
流動負債合計	13,067	10,016
固定負債		
長期借入金	7,800	7,050
その他	32	540
固定負債合計	7,832	7,590
負債合計	20,899	17,607
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,155	9,155
資本剰余金	6,662	6,662
利益剰余金	1,366	2,313
自己株式	△2	△2
株主資本合計	17,181	18,129
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	52	43
評価・換算差額等合計	52	43
純資産合計	17,234	18,172
負債純資産合計	38,134	35,779

（2）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
売上高	24,614	18,793
売上原価	21,768	16,537
売上総利益	2,845	2,255
販売費及び一般管理費	1,068	1,157
営業利益	1,777	1,098
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	1
スクラップ売却益	2	—
為替差益	—	8
その他	1	1
営業外収益合計	6	12
営業外費用		
支払利息	34	41
為替差損	51	—
シンジケートローン手数料	5	5
その他	0	1
営業外費用合計	91	48
経常利益	1,691	1,061
特別利益		
補助金収入	100	150
固定資産売却益	—	2
特別利益合計	100	152
特別損失		
固定資産除却損	1	1
固定資産圧縮損	87	118
投資有価証券評価損	—	2
特別損失合計	88	122
税引前中間純利益	1,703	1,092
法人税、住民税及び事業税	263	13
法人税等調整額	7	0
法人税等合計	271	14
中間純利益	1,431	1,077

（3）中間キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）	当中間会計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前中間純利益	1,703	1,092
減価償却費	1,060	1,084
賞与引当金の増減額（△は減少）	14	△2
前払年金費用の増減額（△は増加）	△44	△6
受取利息及び受取配当金	△1	△2
支払利息	34	41
為替差損益（△は益）	△67	3
シンジケートローン手数料	5	5
有形固定資産売却損益（△は益）	—	△2
固定資産除却損	1	1
固定資産圧縮損	87	118
補助金収入	△100	△150
投資有価証券評価損益（△は益）	—	2
売上債権の増減額（△は増加）	1,027	993
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,669	△1,688
仕入債務の増減額（△は減少）	△5,877	△2,073
未払消費税等の増減額（△は減少）	△552	△54
未収消費税等の増減額（△は増加）	—	△155
前渡金の増減額（△は増加）	△86	△2
その他	△117	△164
小計	△1,242	△958
利息及び配当金の受取額	1	2
利息の支払額	△34	△42
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△273	△213
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,548	△1,211
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△217	△963
有形固定資産の売却による収入	—	2
補助金の受取額	100	150
その他	△0	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△117	△813
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△750	△750
シンジケートローン手数料の支払額	△3	△2
配当金の支払額	—	△129
リース債務の返済による支出	—	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△753	△898
現金及び現金同等物に係る換算差額	67	△3
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△2,352	△2,927
現金及び現金同等物の期首残高	5,806	7,322
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,454	4,395



（4）中間財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。